

《お申込要領》

<お申し込み方法>

※アメニティ2000協会(下記のお申し込み先)へお申し込みください。

お申し込み後、(株)銀のステッキよりお申し込み書が届きます。

旅行代金全額をお支払い期限までに銀のステッキへお振込みください。

※その他旅行条件は、(株)銀のステッキ旅行業約款によります。

<留意事項>

※宿泊ホテルは、時節柄お一人様 | 室利用としています。お二人様 | 室利用をご希望の場合、お申し出ください。

※添乗員は同行しません。見学個所では可能な限りガイドが案内します。

※訪問先・見学先はやむを得ない事情により変更になることがあります。

<お申し込み・お問い合わせ先>

認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会

西宮市北昭和町3-20 (TEL/FAX 0798-65-4303) 清水

Email soshisha@f6.dion.ne.jp

URL <http://amenity2000.la.coocan.jp/>

合掌造りの集落と重要伝統的建築物の町並みを 巡る旅～岐阜・北陸編

飛騨高山の町並みと日本遺産に指定されている建築物見学からスタートする旅です。世界遺産である合掌造りの集落、白川郷と五箇山をまわり、越中八尾、高岡、砺波、井波とそれぞれの歴史と文化を味わいながらまわります。かつてブルーノ・タウトが日本の原風景として、桂離宮とやらんで絶賛した景色を訪ねる旅をお楽しみください。



白川郷合掌造り (世界遺産)

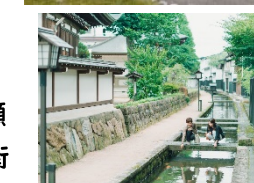


瑞龍寺 (国宝)

- ◇旅行期間 2024年9月10日(火)～12日(木)
- ◇募集人員 15名(満員になり次第締切りさせていただきます)
- ◇最少催行人員 9名
- ◇旅行代金 お一人様 会員105,000円(2泊6食)
(一般は10,000円プラス)
- ◇申込締切 8月20日
- ◇イベント企画 認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会
一般社団法人AMENITY CSC
- ◇旅行企画・実施 (株)銀のステッキ(兵庫県知事登録旅行業第2-645号)
〒665-0035 兵庫県宝塚市逆瀬川1-1-46 なみきビル1F

	行程	食事
9月10日 (火)	<p>JR高山駅 12:20 集合</p> <p>高山町並み・吉島家住宅、高山陣屋、自由散策 12:30 15:30</p> <p>JR 高山駅 飛騨古川駅 16:02 16:19</p> <p>…飛騨古川の町並み散策… ホテル 16:30 17:30 18:00頃</p> <p>※夕食は郷土料理 【宿泊・飛騨古川】飛騨ともえホテル</p>	<p>昼：-</p> <p>夕：○</p>
9月11日 (水)	<p>貸切バス</p> <p>ホテル 白川郷（交流・見学） 8:30 9:30 11:30</p> <p>※着後：昼食</p> <p>五箇山 越中八尾 12:30 14:00 15:30</p> <p>料理旅館「北吉」でお座敷見学 高岡 16:30</p> <p>ホテル 夕食は外食 18:00</p> <p>【宿泊・高岡】ホテルニューオータニ高岡</p>	<p>朝：○</p> <p>昼：○</p> <p>夕：○</p>
3月14日 (木)	<p>貸切バス</p> <p>ホテル 国宝高岡山瑞龍寺（ガイドつき見学） 8:45 9:00 10:00</p> <p>※着後：昼食</p> <p>金屋町 砺波 砺波・散居村展望台 10:15 11:15 12:15 13:15 13:30</p> <p>井波・瑞泉寺 JR金沢駅（解散） 14:00 15:00 16:00頃</p>	<p>朝：○</p> <p>昼：○</p> <p>夕：-</p>

≪高山市・吉島家住宅≫ <国重要文化財・日本遺産構成文化財>1907年(明治40)築。木之美しさが際立つ吹抜け。梁をはじめ、大黒柱を中心に束と梁の整然とした構成が目目をひく。
 ≪高山陣屋≫ <日本遺産>幕府直轄領時代の飛騨統治の拠点。江戸時代の主要建物が現存している。明治維新後も県の事務所として使用され、277年間高山の地を見守り続けた。
 ≪高山町並み≫ 城下町の中心、商人の町として発展した上町、下町界限。上町には工芸、駄菓子、団子の店など。下町には市民の生活関連の店が多い。
 ≪飛騨古川≫高山の奥座敷と称される。1000匹余の鯉が泳ぐ瀬戸川、碁盤の目のような町割り、古い町家が今も残る。白壁土蔵街は500mも続いている。
 ≪白川郷≫<世界遺産、重要伝統的建造物群保存地区>日本の原風景ともいわれる合掌造り集落。日本ナショナルトラストの会員と交流をします。
 ≪五箇山≫ <世界遺産、重要伝統的建造物群保存地区>同じ合掌造りでも白川郷と多少異なる形態である。日本の木造文化の代表する合理的な民家形式の一つと言える。
 ≪越中八尾≫ 飛騨街道の要所として蚕や和紙の産業で発展した。9月1日からの「風の盆」は豊作祈願と風災害を避ける願いを込めて行われる。
 ≪高岡瑞龍寺≫ <国宝・重要文化財>加賀藩三代藩主前田利常によって建立。江戸初期の禅宗寺院の姿をよく残している。
 ≪高岡・金屋町≫<重要伝統的建築物群保存地区>17世紀初めから高岡銅器産業の中心地として栄えた。千本格子と石畳の道のうつくしい町並みである。
 ≪砺波散居村≫砺波平野に約7000戸の農家が周囲に防風林をめぐらし、ほぼ自給自足の生活を続けている地域、展望台からの風景を見ることができる。
 ≪井波瑞泉寺≫1390年建立。一向一揆の重要拠点になるなど力のある寺院だった。現在の本堂は1885年に再建された。



*写真はいずれも各ホームページより